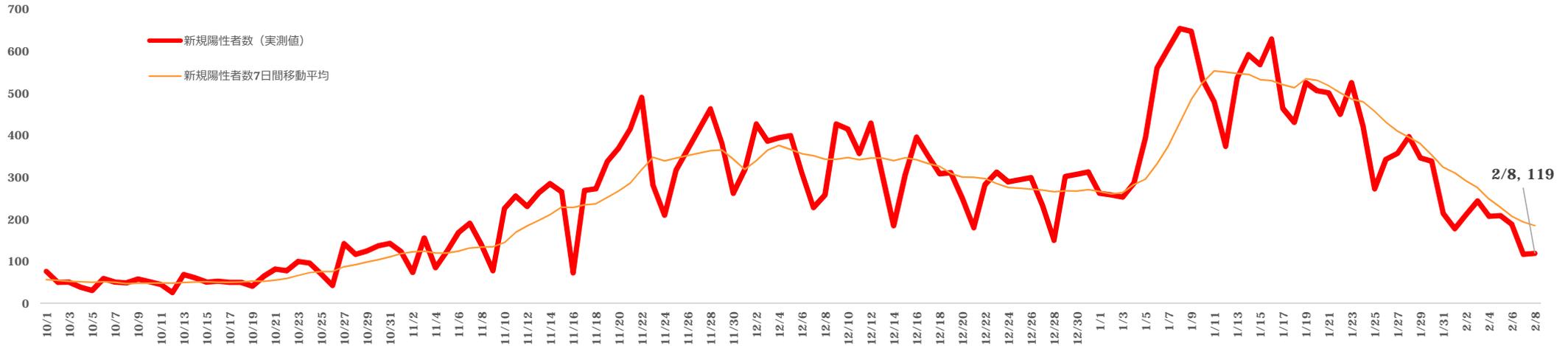
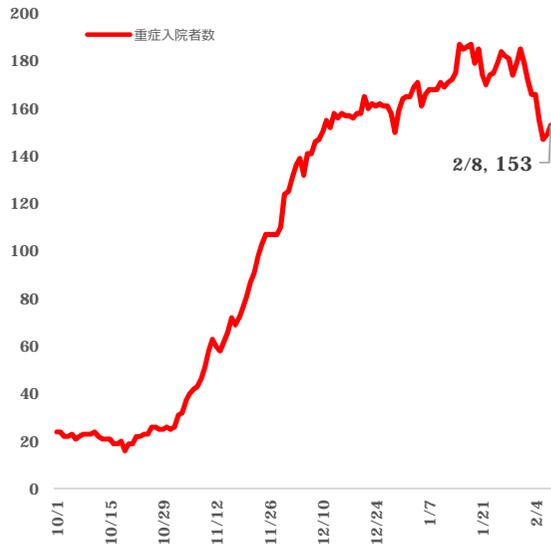


新規陽性者数と入院・療養者数(2月8日時点)

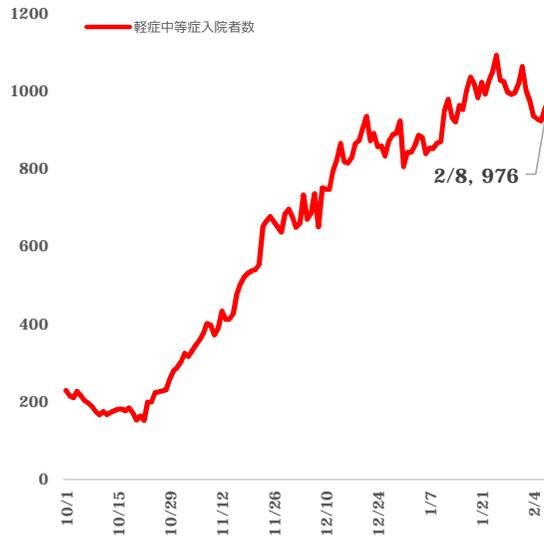
資料1-2



入院患者 (重症)



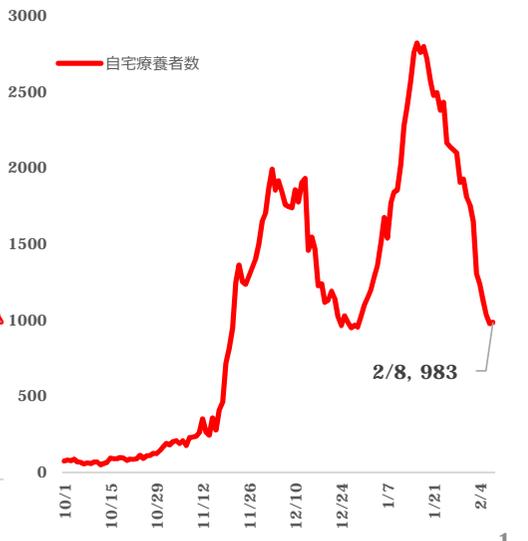
入院患者 (軽症中等症)



宿泊療養者



自宅療養者



入院・療養状況(2月8日時点)

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	60床	500床	400室
	フェーズ2	80床	800床	800室
	フェーズ3	150床	1,000床	1,036室
	フェーズ4	215床	1,400床	—
確保数等 ※重症病床、軽症中等症病床について、 11月19日からフェーズ4へ移行		確保数236床	確保数1,690床	2,416室
入院・療養者数 (別途、自宅療養 975人)		153人	976人	473人
(使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数)		64.8% (153/236)	57.1% (976/1,710)	19.6% (473/2,416)
(運用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数)		68.9% (153/222) うち、大阪コロナ重症センター (18/30)	64.0% (976/1,525)	19.6% (473/2,416)

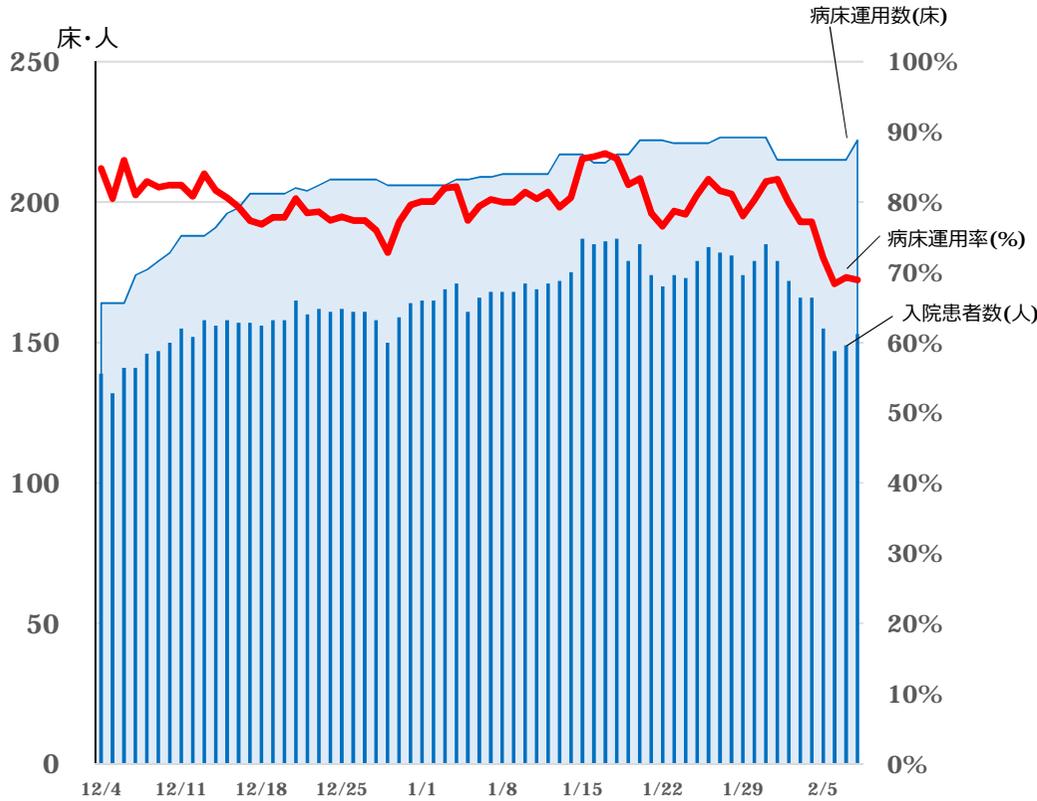
新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月8日現在 **病床運用率69%**

運用病床数 **222床** (12/4時点: 164床)

入院患者数 **153人**



重症病床運用数 重症入院患者数 病床運用率（重症）

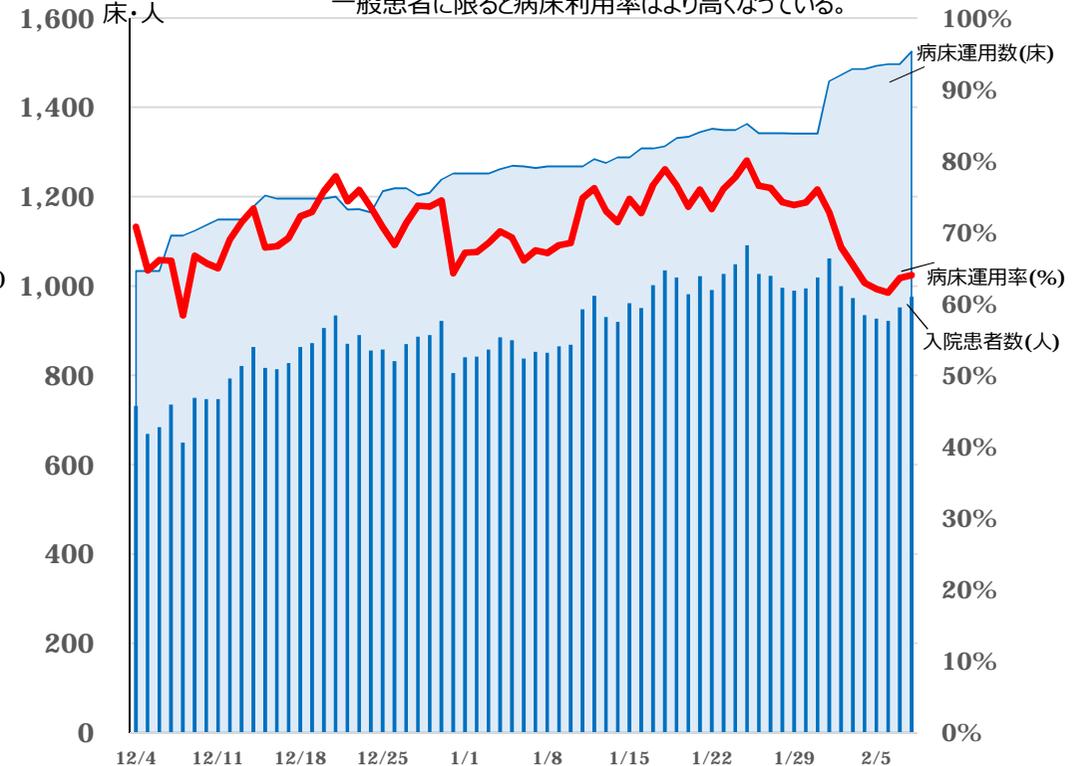
● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月8日現在 **病床運用率64%**

運用病床数 **1,525床**※ (12/4時点: 1,034床)

入院患者数 **976人**

※小児・精神患者用病床等約75床含んでおり、
一般患者に限ると病床利用率はより高くなっている。

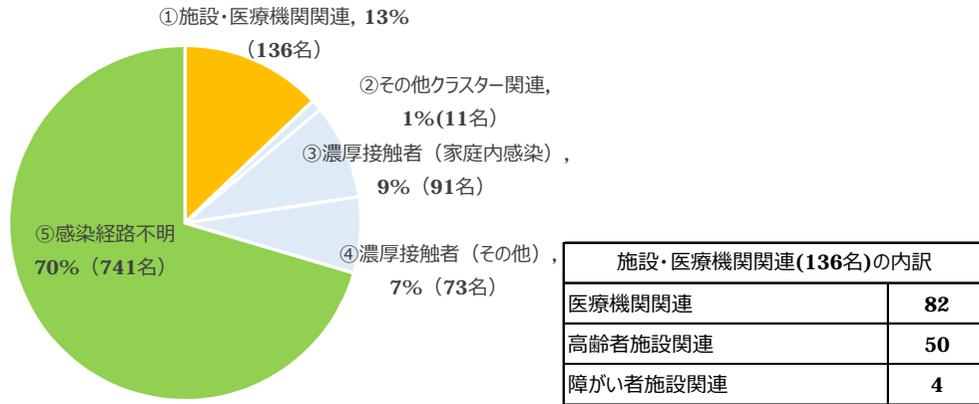


軽症中等症病床運用数 軽症中等症入院患者数 病床運用率（軽症中等症）

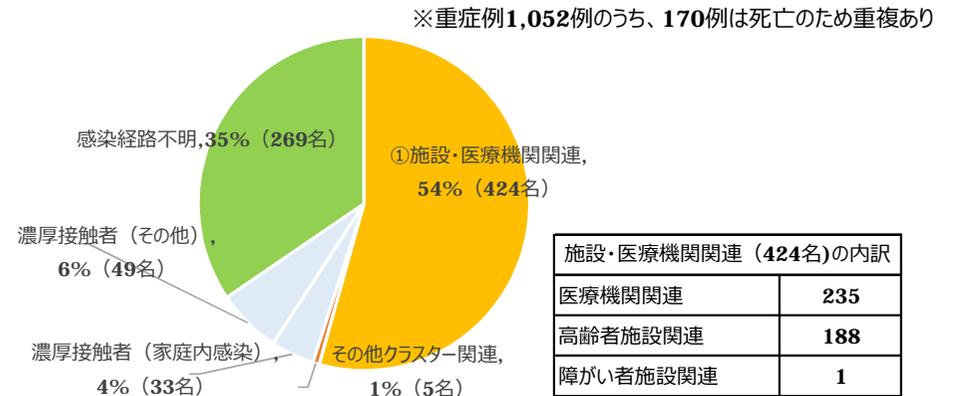
【10/10以降】重症・死亡例について推定される感染経路（2/8判明時点）

10月10日以降の重症例1,052名について、推定される感染経路の7割は感染経路不明者。
 死亡例780名について、推定される感染経路の5割強が施設・医療機関関連で、4割弱が感染経路不明者。

重症例（N=1,052）について推定される感染経路



死亡例（N=780）について推定される感染経路



年代	重症例 総数	感染経路内訳					感染者 総数	重症化率
		施設・ 医療機関関連	その他 クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (その他)	感染経路不明		
未就学児	1			1			649	0.15%
20代	2	1				1	6746	0.03%
30代	13			1		12	4381	0.30%
40代	41	2		1	3	35	4,594	0.89%
50代	130	6	2	6	11	105	4,745	2.74%
60代	228	19		23	16	170	3,195	7.14%
70代	415	51	7	44	26	287	3,452	12.02%
80代	201	42	2	14	15	128	2,625	7.66%
90代	21	15		1	2	3	832	2.52%
計	1,052	136	11	91	73	741	31,219	3.37%

年代	死亡例 総数	感染経路内訳					感染者 総数	死亡率
		施設・ 医療機関関連	その他 クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (その他)	感染経路不明		
30代	1					1	4381	0.02%
40代	2				1	1	4,594	0.04%
50代	14	5			2	7	4,745	0.30%
60代	44	12	1	2	3	26	3,195	1.38%
70代	199	92	2	13	7	85	3,452	5.76%
80代	344	187	2	15	20	120	2,625	13.10%
90代	166	119		3	15	29	832	19.95%
100代	10	9			1		31	32.26%
計	780	424	5	33	49	269	23,855	3.27%

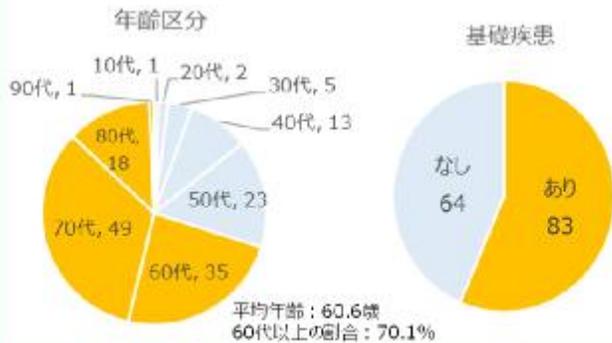
重症者のまとめ（令和3年2月8日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日以降を「第三波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

新規陽性者数	1,786
(再掲)40代以上(割合)	1,054(59.0%)
(再掲)60代以上(割合)	489(27.4%)
重症者数	147
死亡	47
退院・解除	100
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

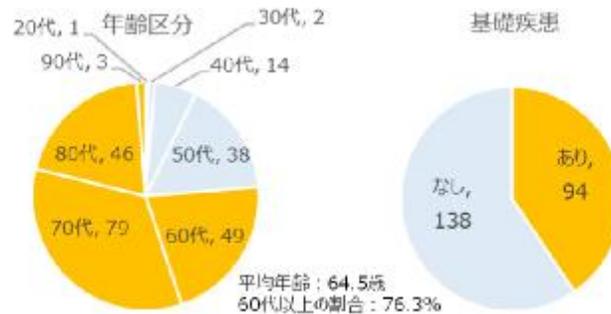
40代以上の陽性者に占める重症者の割合：13.2%(139/1,054)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：21.1%(103/489)
 全陽性者数に占める重症者の割合：8.2%(147/1,786)



第二波（6/14～10/9）

新規陽性者数	9,271
(再掲)40代以上(割合)	4,012(43.3%)
(再掲)60代以上(割合)	1,805(19.5%)
重症者数（※）	232
死亡	39
退院・解除	193
入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

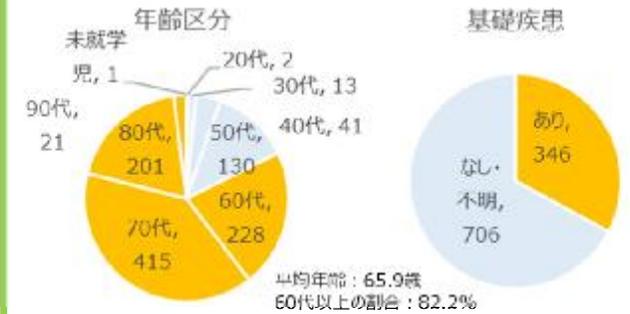
※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が7例あり
 40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.7%(229/4,012)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.8%(177/1,805)
 全陽性者数に占める重症者の割合：2.5%(232/9,271)



第三波（10/10以降）

新規陽性者数	34,138
(再掲)40代以上(割合)	19,474(57.0%)
(再掲)60代以上(割合)	10,135(29.7%)
重症者数（※）	1,052
死亡	170
退院・解除	514
入院中（軽症）	215
入院中（重症）	153

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が4例あり
 40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.3%(1,036/19,474)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.5%(865/10,135)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.1%(1,052/34,138)



重症の定義：「重症病床におけるICU入室、挿管、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかとした。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

第三波は第二波に比べ、40代以上、60代以上いずれも重症化率は減少しているが、全陽性者に占める重症化率は第二波より高い。

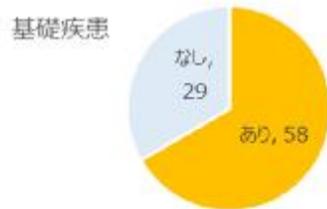
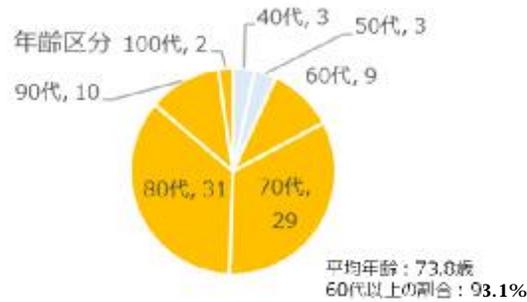
死亡者のまとめ（令和3年2月8日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日以降を「第三波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

新規陽性者数	1,786
(再掲)40代以上(割合)	1,054(59.0%)
(再掲)60代以上(割合)	489(27.4%)
死亡者数	87

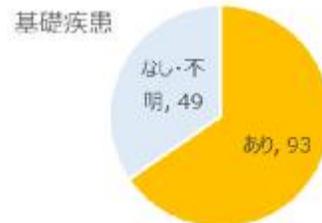
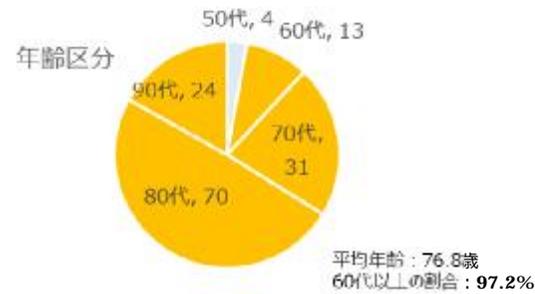
40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：8.3%(87/1,054)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：16.6%(81/489)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：4.9%(87/1,786)



第二波（6/14～10/9）

新規陽性者数	9,271
(再掲)40代以上(割合)	4,012(43.3%)
(再掲)60代以上(割合)	1,805(19.5%)
死亡者数	142

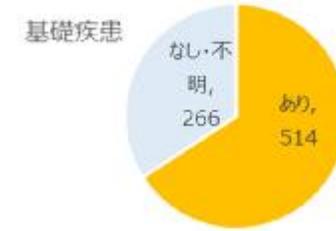
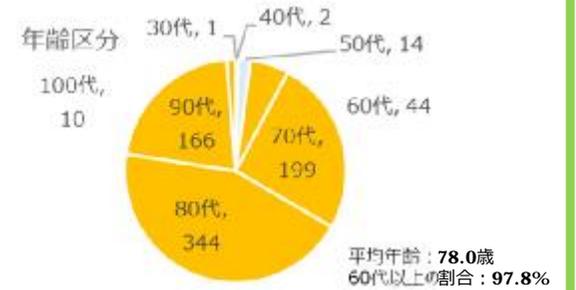
40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：3.5%(142/4,012)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：7.6%(138/1,805)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：1.5%(142/9,271)



第三波（10/10以降）

新規陽性者数	34,138
(再掲)40代以上(割合)	19,474(57.0%)
(再掲)60代以上(割合)	10,135(29.7%)
死亡者数	780

40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：4.0%(779/19,474)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：7.5%(763/10,135)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：2.3%(780/34,138)



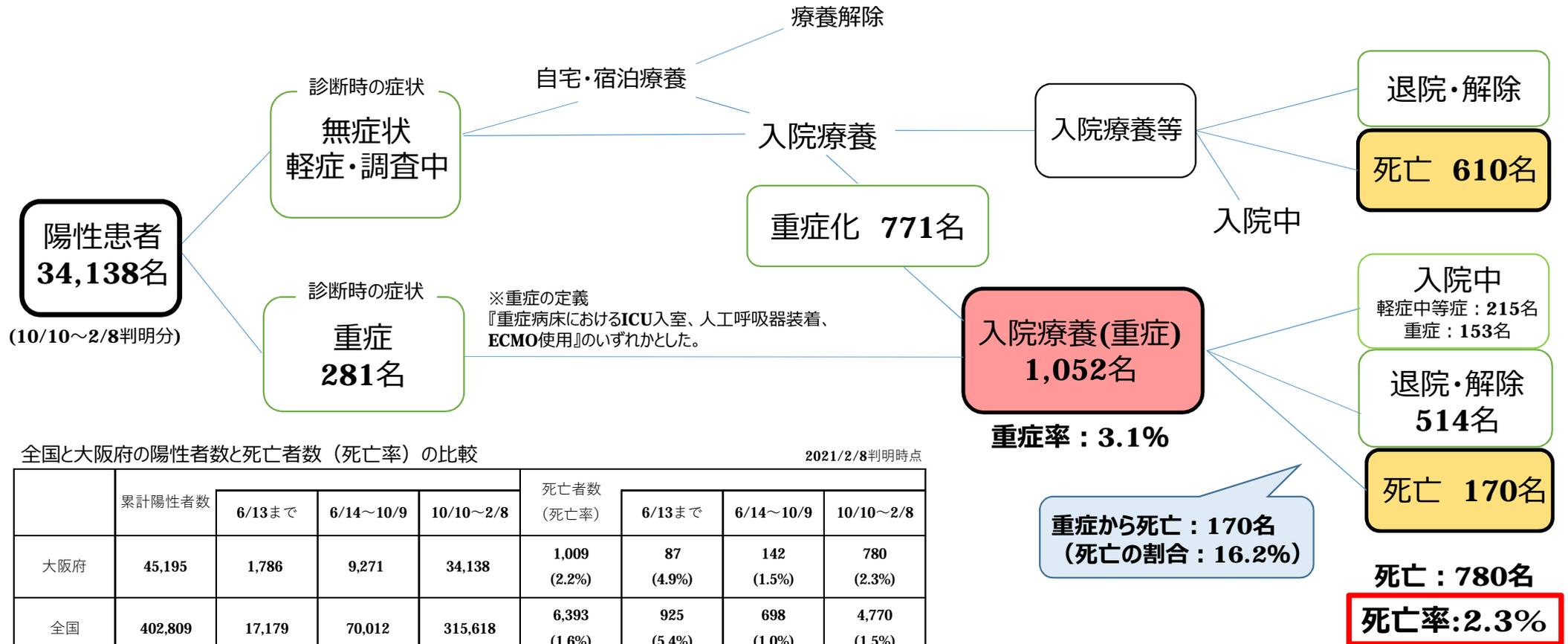
基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

第三波の死亡率は第二波を上回っている。

【10/10以降】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年2月8日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2021/2/8判明時点

	累計陽性者数	死亡者数 (死亡率)		
		6/13まで	6/14～10/9	10/10～2/8
大阪府	45,195	1,786 (4.9%)	9,271 (1.5%)	34,138 (2.3%)
全国	402,809	17,179 (5.4%)	70,012 (1.0%)	315,618 (1.5%)

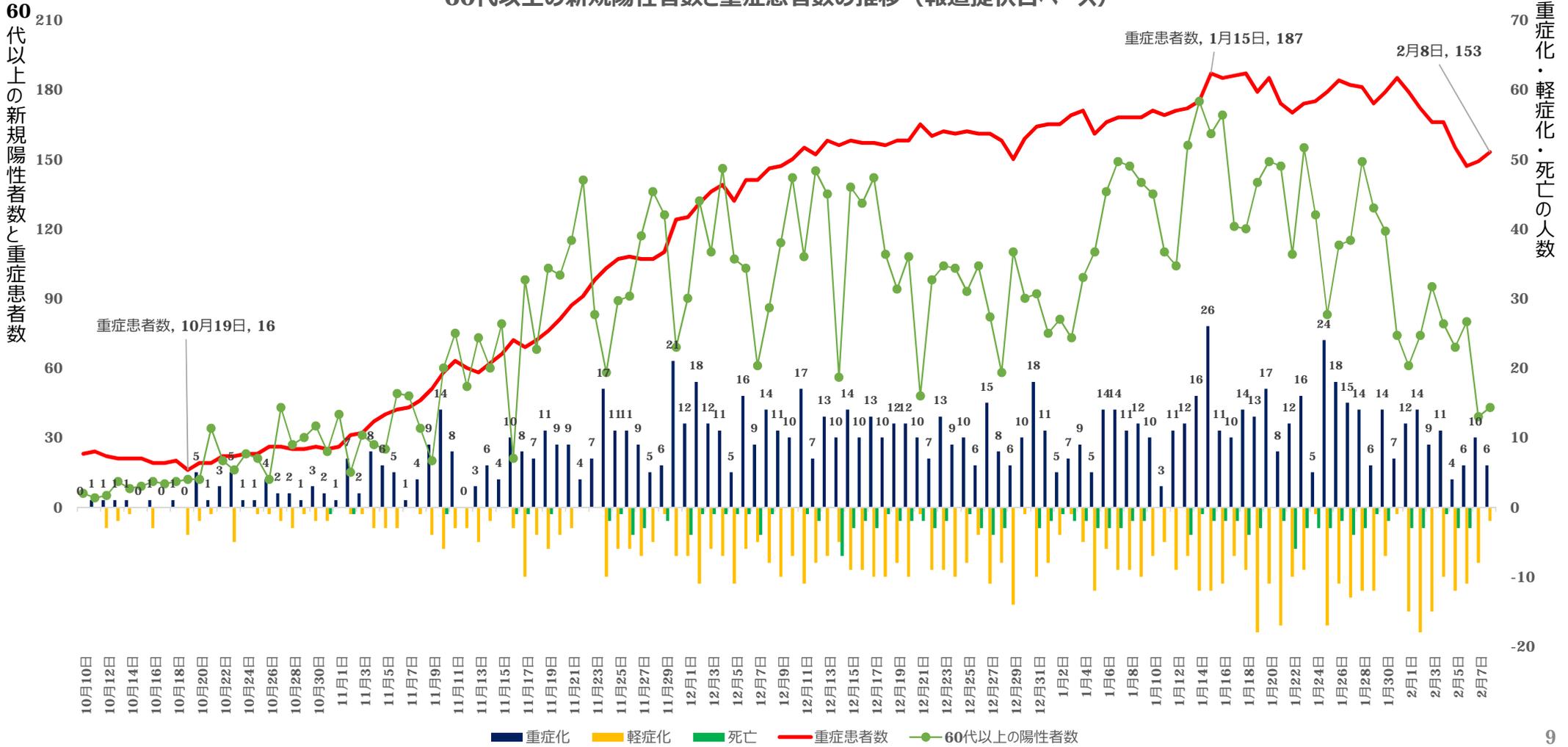
※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない

※全国は厚生労働省公表資料（各自治体公表資料集計分）より集計（2/7公表資料集計分）。

第三波の死亡率は第二波を上回り、全国よりも高い。

新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション 重症患者数の推移

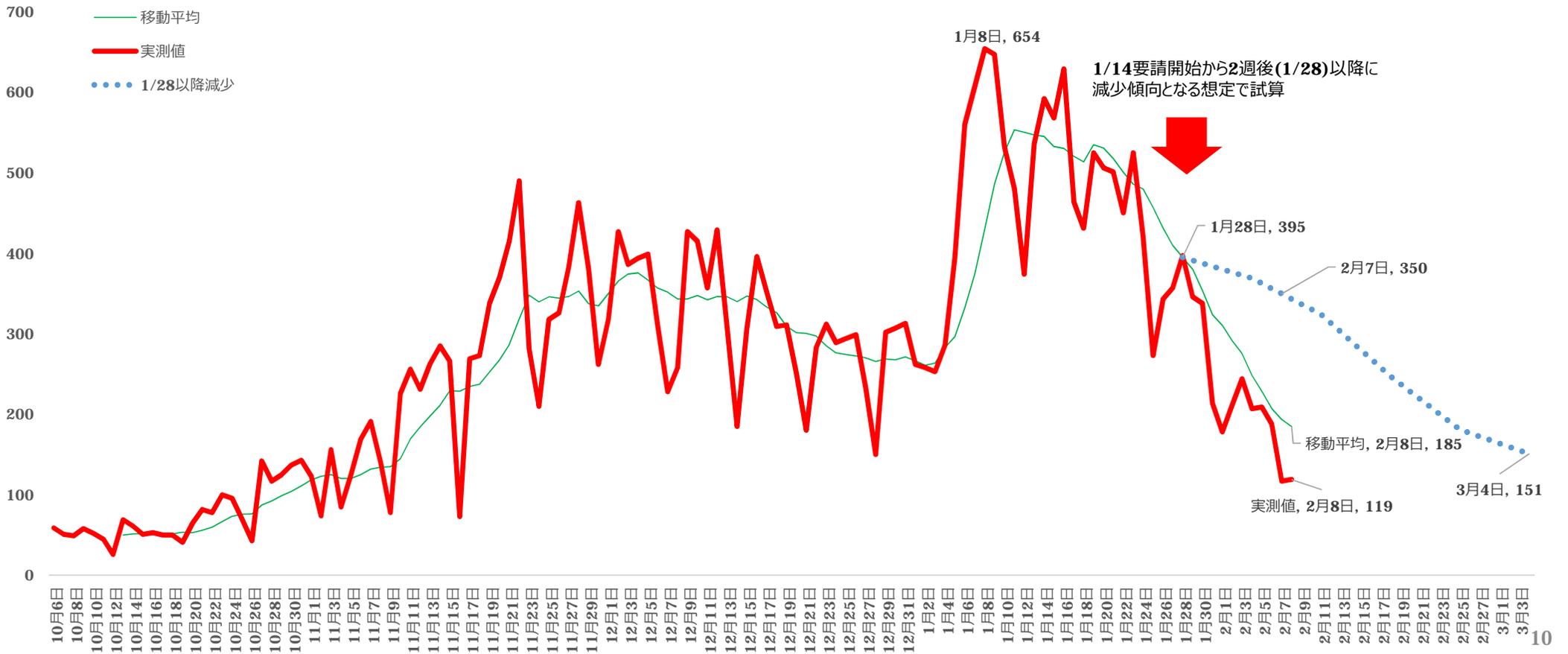
60代以上の新規陽性者数と重症患者数の推移（報道提供日ベース）



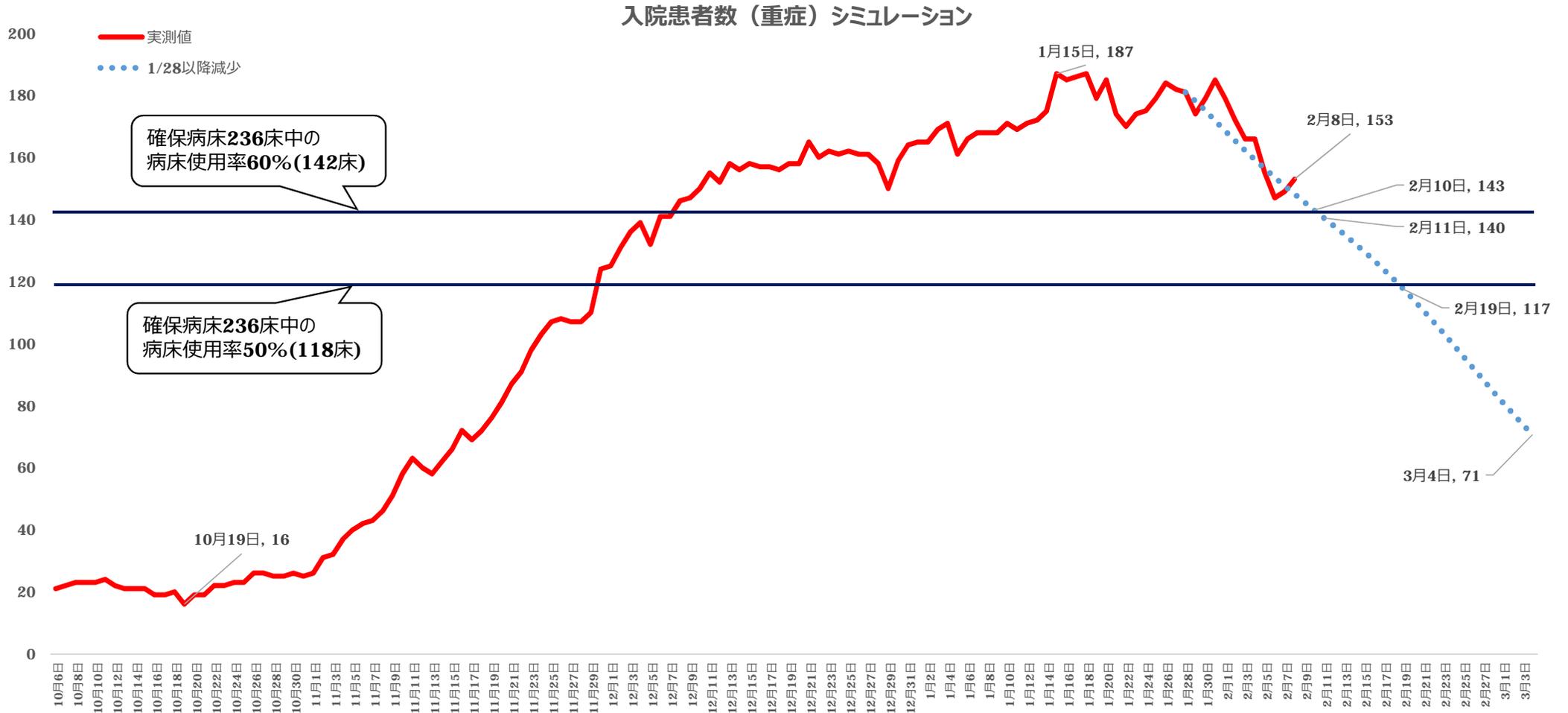
新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

■第36回本部会議資料（資料1-2）と同じ設定のまま、実測値を追記。

患者発生シミュレーション



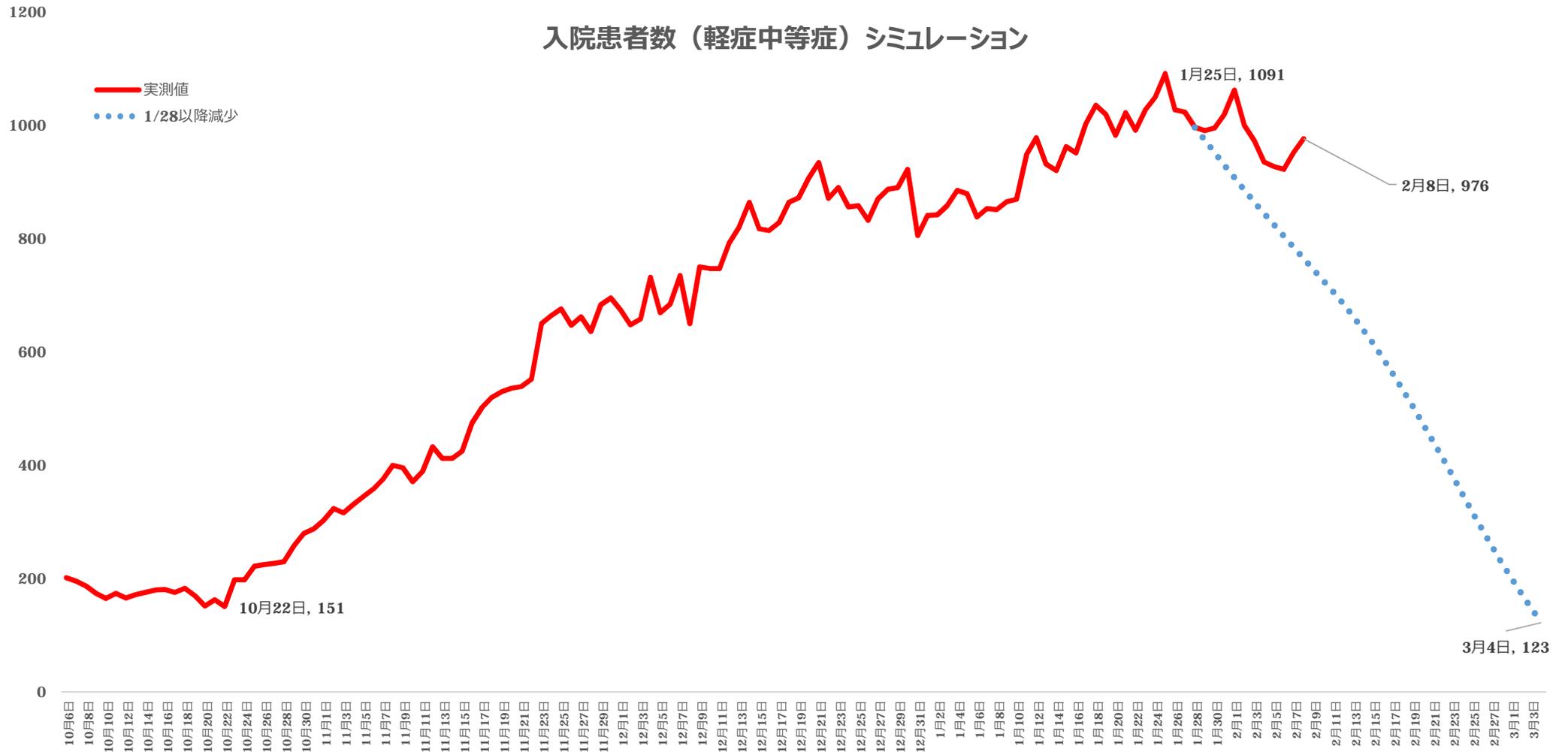
療養者数のシミュレーション



※実運用病床については、日々受入れ病院と調整し、病床を確保。令和2年12月15日以降は「大阪コロナ重症センター」が運用開始。

療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション

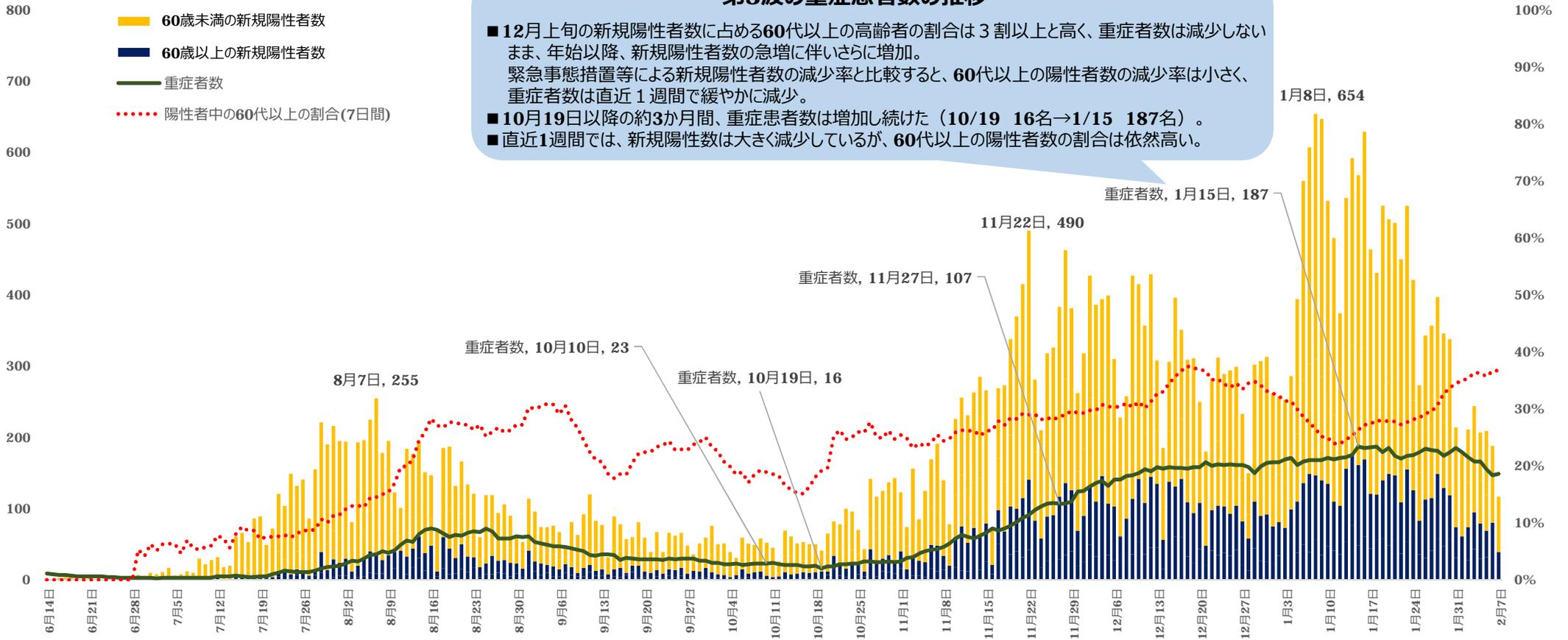


※実運用病床については、日々受入れ病院と調整し、病床を確保

新規陽性者数と重症者数の推移

第3波の重症患者数の推移

- 12月上旬の新規陽性者数に占める60代以上の高齢者の割合は3割以上と高く、重症者数は減少しないまま、年始以降、新規陽性者数の急増に伴いさらに増加。
- 緊急事態措置等による新規陽性者数の減少率と比較すると、60代以上の陽性者数の減少率は小さく、重症者数は直近1週間で緩やかに減少。
- 10月19日以降の約3か月間、重症患者数は増加し続けた（10/19 16名→1/15 187名）。
- 直近1週間では、新規陽性数は大きく減少しているが、60代以上の陽性者数の割合は依然高い。



	7/27-8/2	8/3-8/9	8/10-8/16	8/17-8/23	8/24-8/30	8/31-9/6	9/7-9/13	9/14-9/20	9/21-9/27	9/28-10/4	10/5-10/11	10/12-10/18	10/19-10/25	10/26-11/1	11/2-11/8	11/9-11/15	11/16-11/22	11/23-11/29	11/30-12/6	12/7-12/13	12/14-12/20	12/21-12/27	12/28-1/3	1/4-1/10	1/11-1/17	1/18-1/24	1/25-1/31	2/1-2/7
新規陽性者数	1257	1323	1075	996	650	554	561	456	387	362	345	360	532	830	940	1605	2228	2362	2496	2422	2108	1890	1845	3680	3643	3359	2268	1354
60代以上の陽性者数	156	203	304	262	177	161	116	102	88	72	64	65	138	211	229	419	646	700	757	791	778	632	579	916	996	946	782	497
割合(%)	12.4	15.3	28.3	26.3	27.2	29.1	20.7	22.4	22.7	19.9	18.6	18.1	25.9	25.4	24.4	26.1	29.0	29.6	30.3	32.7	36.9	33.4	31.4	24.9	27.3	28.2	34.5	36.7

新規陽性者数は26.1%減
60代以上陽性者数は23.5%減
63.2%減
45.7%減

第三波における重症者数と60代以上の新規陽性者の推移

		重症者数	重症者数の推移	60代以上の新規陽性者数
第三波	10月10日	23名	重症者数の減少は10/19で下げ止まり	87名 (10/10~10/19) 8.7名/日
	10月19日	16名		
時短要請開始	11月27日	107名	40日間で約90名増加 (2.3名/日増加)	2,069名 (10/20~11/27) 53.1名/日
(1月14日~緊急事態措置)	1月15日	187名	50日間で80名増加 (1.6名/日増加)	5,421名 (11/28~1/15) 110.6名/日
	2月8日	153名	25日間で約30名減少 (1.2名/日減少)	2,558名 (1/16~2/8) 106.6名/日

- 10月10日以降、感染拡大に転じたが、重症者数は、新規陽性者数の拡大から遅れて増加することから、19日から増加に転じた。その後、新規陽性者数拡大に伴い、重症者数も11月27日までの40日間で約90名と増加。
11月27日以降の時短要請から重症者数がピークを迎えた1月15日187名までの50日間で約80名増加した。
- 直近約1か月で60代以上の新規陽性者数は2,558名(約107名/日)確認されており、当面2週間は、重症者数は新規陽性者数の減少と同じスピードで減少することは想定されにくい。



次の感染拡大に至る前に、医療提供体制への負荷を減らさなければ、感染拡大に伴い、再び極めてひっ迫した状態となり、医療提供体制が限界を超える恐れが出てくる。